

財団法人岩木振興公社安全報告書

弘前市岩木山百沢スキー場

弘前市そうまロマントピアスキー場

(平成22年度版)



(岩木山百沢スキー場 ゲレンデ)



(そうまロマントピアスキー場 ゲレンデ)

1. 利用者の皆様へ

日頃より、岩木山百沢スキー場・そうまロマンТПィアスキー場のご利用と索道事業に対し、ご理解頂きまして誠に有難うございます。当社はスキー事業理念におきまして、お客様の安全確保を第一に掲げ、法令の遵守と共に安全輸送に最大限に努めております。

2010年度もおかげさまで数多くのお客様にご来場を頂きましたが、前年同様に安全運行・安全確保に努め、無事故で年度営業を終えることが出来ました。2011年度につきましても、ご来場頂いたお客様が安心してご利用頂けるよう、全社一丸となって輸送の安全確保に努める所存でございます。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、平成22年度の安全輸送にかかわる当社の取組みや経過、実態をできるだけわかりやすく公表するものです。

皆様からの声を今後の輸送の安全に役立てたく、積極的なご意見をいただければ幸いです。

指定管理者（財）岩木振興公社 理事長

2. 基本方針・安全方針と安全目標

(1) 基本方針

当社の経営理念の第一は、安全の確保です。「安全基本方針」を次のように掲げ、理事長以下従事員に周知・徹底しております。

- 1) 一致団結して輸送の安全の確保に努めます。
- 2) 輸送の安全に関する法令及び関連する規定をよく理解するとともにこれを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行します。
- 3) 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めます。
- 4) 職務の実施に当たり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と思われる取扱をします。
- 5) 事故・災害が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、速やかに安全適切な処置をとります。

6) 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保します。

私たちは、「開かれた社会」を目指します。問題点は速やかに解消するよう努力します。
そのために、透明、正確な情報伝達に心掛けます。

7) 常に問題意識を持ち、必要な改革に果敢に挑戦します。

(2) 安全方針

1) 怖がるな停止ボタン、怖がるなクレーム

2) 丁寧な乗車、丁寧な降車

3) コミュニケーションが安全を築く

(3) 安全目標

索道運転事故（索道人身障害事故）件数ゼロを目標

区分	項目	内容
定期的 な目標	設備不具合による事故	乗客の死亡を伴う事故を発生させない。
	人身障害事故	5年間の発生件数をゼロとする。

3. 事故等の発生状況とその再発防止措置

(1) 索道運転事故（索道人身障害事故）

発生件数 ゼロ

(2) 災害（地震や暴風雨、豪雪など）

平成22年度、3月11日東日本大震災により2日間停電。復旧後、即座に点検し異常ありませんでしたが、電力供給不足により営業を終了いたしました。

(3) インシデント（事故の挑発）

平成22年度、東北運輸局へのインシデント報告はありません。

(4) 行政指導等

平成22年度、行政指導はありません。

4. 輸送の安全確保に対する取組みについて

(1) 人材育成

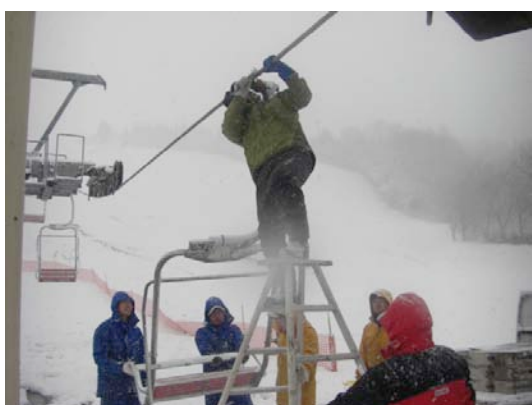
当社では、輸送や皆様の安全に役立つよう、シーズン営業開始前に施設及び取扱についての安全教育を実施しています。知識及び技能の向上に努め、安全確保に取り組んでおります。



シーズン前の避難訓練
(そうまロマントピアスキー場)



シーズン前の消防訓練
(岩木山百沢スキー場)



索道係員教育訓練
(そうまロマントピアスキー場)



索道係員教育訓練
(百沢スキー場)

(2) 緊急時対応訓練

毎年、シーズン営業開始前及びシーズン中、スタッフ一同にて救助訓練を実施しています。



(岩木山百沢スキー場)



(岩木山百沢スキー場)



(そうまロマントピアスキー場)



(そうまロマントピアスキー場)

(3) 安全のための投資と支出

安全維持・向上のため、毎年計画的に修繕を行っております。

岩木山百沢スキー場

○実施した主な整備

・第1ペアリフト・・・全握索機皿バネ整備

・第2ペアリフト・・・シーケンサ装置交換

搬器緩衝ゴム交換（17台）

搬器ウォームマット交換（30台）

- ・第3ペアリフト・・・シーケンサ装置交換
 - 搬器緩衝ゴム交換（25台）
 - 搬器ウォームマット交換（30台）
 - 握索機タンク交換（50台）
- ・第1・第2・第3ペアリフトの振動検査を実施

そうまロマントピアスキー場

○実施した主な整備

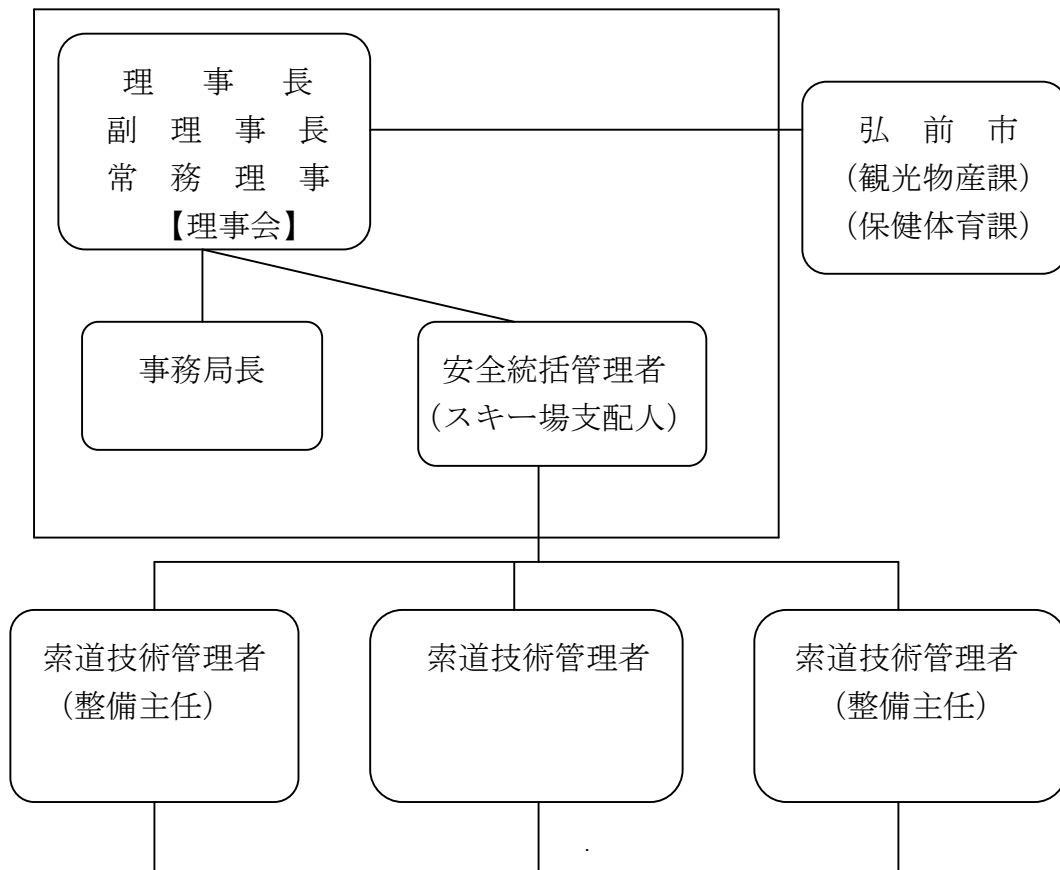
- ・ペアリフト・・・減速機、直流電動機オーバーホール
- 全握索機デフロンプッシュ緩衝リング交換

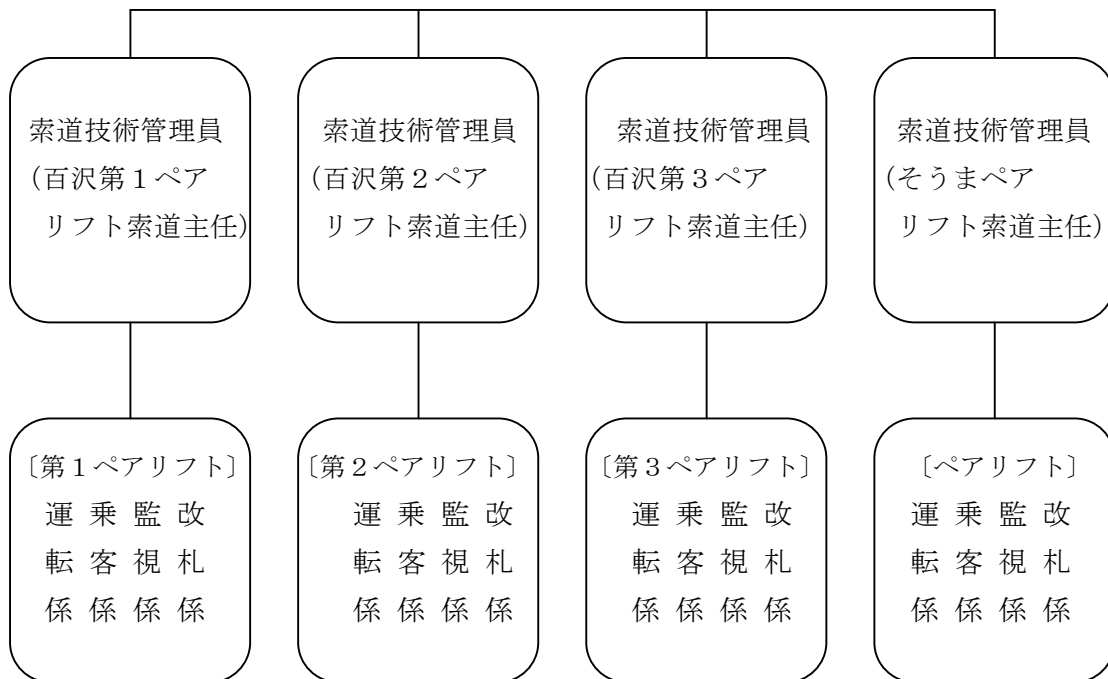
5. 当社の安全管理体制

理事長をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者の責務を明確にしています。

昨年度からヒヤリ・ハット報告制度を導入し、日々の業務に反映させるとともに、報告・連絡・相談を徹底し業務に努めております。

安全管理規定組織体制図





理 事 長	輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う。
スキー場支配人 (安全統括管理者)	索道事業の輸送の安全の確保に関する業務を統括する。
業務Gリーダー (索道技術管理者)	安全統括管理者の指揮の下、安全輸送に対する教育訓練、索道の運行の管理、索道施設の保守の管理その他の技術上の事項に関する業務を統括する。
索 道 主 任 (索道技術管理員)	索道技術管理者の指揮の下、索道の運行の管理、索道施設の保守の管理その他の技術上の事項に関する業務を管理する。
事 務 局 長	輸送の安全確保に必要な設備投資、人事、財務に関する業務を統括する。

6. 利用者の皆さまの連携とお願い

(1) お客様の声をかたちにし、お客様の期待に応えられるよう努めてまいります。

お客様からお寄せいただいた声を真摯に受け止め、より信頼され安全なサービスが提供できるよう役立てます。

(2) リフト乗車時の注意事項

- 1) 乗降時の際、不安のお客様はご遠慮なく、係員に申し出て下さい。
- 2) リフトには正しい姿勢で乗車し、手すりにしっかりお掴まり下さい。
- 3) 空き缶・煙草の吸殻・その他の物品を、乗車しているリフトから投げ捨てないで下さい。
- 4) 搬器から飛び降りたり、搬器を揺らさないで下さい。
- 5) 衣服・携帯品などが搬器に挟まれないようご注意下さい。
- 6) 改札後は係員の指示に従って下さい。

7. おわりに

このたびの、東日本大震災により被害を受けられた方やその家族、関係者の皆様に心からお見舞い申し上げます。また、一日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げるとともに、お客様に安全・安心・快適な施設を提供し、喜んでいただけるスキー場運営を目指してまいりますので、変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

8. ご連絡先

安全報告書へのご感想、当社の安全への取組みに対するご意見をお寄せ下さい。

〒036-0343

青森県弘前市大字百沢字東岩木山国有林内

指定管理者 財団法人岩木振興公社

TEL 0172-83-2215 FAX 0172-83-2855

E-mail yukiyama@iwakisou.or.jp